

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-106862

(P2012-106862A)

(43) 公開日 平成24年6月7日(2012.6.7)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
B 6 5 F 1/14 (2006.01)	B 6 5 F 1/14 B	3 E 0 2 3
B 6 5 F 1/16 (2006.01)	B 6 5 F 1/16	
B 6 5 F 1/00 (2006.01)	B 6 5 F 1/00 C	

審査請求 未請求 請求項の数 3 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号	特願2010-270871 (P2010-270871)	(71) 出願人	310021098
(22) 出願日	平成22年11月15日 (2010.11.15)		西田 圭佑
			高知県安芸市東浜4 2 6番地6
		(72) 発明者	西田 圭佑
			高知県安芸市東浜4 2 6番地6
		Fターム(参考)	3E023 AA07 LA05 MA01 MC02

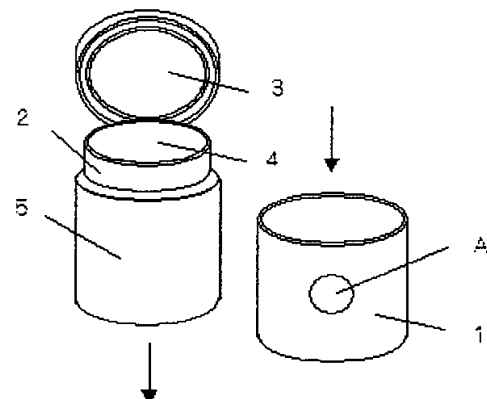
(54) 【発明の名称】 ガム・キャンディ等販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ付容器

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】ガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器に装着することで、キャンディの場合は、個別の包装紙、ガムの場合は、噛み終わってから包み紙に包んだゴミを、直ちに簡単に収容し、廃棄することができるゴミ入れ容器を提案する。

【解決手段】既存の市販されているガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器2の底部へ被せるようにはめ込むだけで、ゴミ入れ容器1となり、ゴミ入れを使用の際は、ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器1本体を下方にスライドして、ゴミ投入口Aが開くまで下げるだけで、簡単に携帯用ゴミ箱となる。必要のない時は、閉じておけば良く、持ち運びの際にこぼれることもない。ゴミ入れ容器1内部のゴミがいっぱいになれば、ボトル型容器2からゴミ入れ容器1本体を引き抜き、内部に溜まったゴミを簡単に廃棄できる。ボトル型容器2内部のガム等の菓子類とゴミが直接接触することもない。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器 2 の筒状胴部 5 に装着し、上下にスライドでき、ゴミ入れ容器の本体内部に溜まったゴミの容量に応じて、無段階に可変調整して使用可能なゴミ入れ容器本体 1。

【請求項 2】

前記市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 に開けるゴミ投入口 A の穴の形状と位置。

【請求項 3】

前記市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 を使用しない時、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器 2 と市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 を収納した際に、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器 2 の筒状胴部 5 の外周と、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 のゴミ投入口 A と市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 の内周との間で作用し、ゴミ投入口 A より内部のゴミが外に漏れないようにするシャッター機能。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、容器内に複数の大量のひと口サイズのブロック型形状のガム・キャンディ等の未包装または個別包装タイプの菓子類を販売するためのプラスチック製ボトル型容器に装着するための専用のゴミ入れ付容器に関するものである。

【背景技術】

【0002】

ひと口サイズの粒状のブロック型ガム・キャンディ等を、開閉可能な蓋を備えた容器内に収納して販売されている。これらは、従来の個別包装され、数十個を直列に並べて、直方体形状に包装の外装パッケージで販売されている商品に比べて、約 7 倍程度の大量個数を一度に販売でき、個別包装されていないため、気軽に取り出して口に入れることができる。

【0003】

上記ガム容器は、複数の大量のガム類が収納された容器と、複数の捨て紙を束にして軽く接着された捨て紙の束をガムと共に容器内に収納されている。

【0004】

ガムを噛み終わった後は、軽く接着し束にしてある捨て紙から一枚を取り出し、これにガムを包んで処分する。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

上記ガム容器は、携帯にも便利であるため、カバン等に入れて持ち歩く人も少なくない。近くにすぐゴミ箱があれば、ガムのゴミの処分には全く不便を感じないが、外出時の移動中やその他ゴミ箱の存在自体が無い場所では、噛み終えたガムの処分はあまり長い時間をかけてゴミ箱までゴミとして持ち運ぶのも、処分し忘れたことを考えると、余り心地よいものではない。室内でも、ゴミ箱との距離が少し離れている場合、ある程度まとめて捨てるにせよ、捨て紙に包んで処分したいガムをその都度ゴミ箱等へ移動して捨てる手間がかかる。

【0006】

本発明は、プラスチック製ボトル型容器に入れられたガム、もしくは個別包装され、同じくプラスチック製ボトル型容器に入れられたキャンディ等から発生したゴミの収納ができるゴミ入れを備え、噛み終わった後のガム等の廃棄と次の新しいガム等の取り出しが同

10

20

30

40

50

一箇所で移動することなく、ほぼ同時に完了するものである。

【課題を解決するための手段】

【0007】

本発明のゴミ入れは、既存の各メーカーから出されているプラスチック製ボトル型容器をそのまま用い、各メーカーのボトルの直径と円周に沿って、容易に抜け落ちない程度の密着で、上下にスライドでき、キャップのように簡単に取り付けることができる。

【0008】

ガム等を収納しておくプラスチック製ボトル型容器本体は、筒状胴部上端から開く蓋付の既存の容器を使用することで、コストの削減が可能である。

【0009】

よって、特別の容器を発注して加工することなく、本発明のゴミ入れ容器のみの製作で済み、装着も非常に簡単で、キャップのごとくプラスチック製ボトル型容器本体に、底方向より被せるだけで完了する。

【0010】

本発明のゴミ入れ部分は、プラスチック製ボトル型容器の筒状本体胴部をすっぽりと包み込むカバーとなり、ゴミを投入する部分には、投入口として穴が開けられている。有底筒状で上部は開口してコップ状の形態である。

【0011】

プラスチック等の合成樹脂で形成され、上下自在の可動式であり、着脱自在となる。

【0012】

本発明では、収納しておくゴミの量が多くなれば、その分ゴミ入れ容器部分を徐々に下へスライドさせて、引き下げていけばよい。

【0013】

ゴミの量により、少なければプラスチック製ボトル型容器本体を下げ、逆に多くなればプラスチック製ボトル型容器本体を上げ、それぞれに応じて位置を確保する。

【0014】

ゴミ入れ容器部分に溜まったゴミを処分する際は、プラスチック製ボトル型容器本体よりそのまま引き抜けば、まとめて一度に廃棄できる。

【発明の効果】

【0015】

本発明のゴミ入れ容器部分は、包装もしくは捨て紙に包まれた、噛み終えた後のガムを、内部に溜まったゴミの量に応じて、無段階に可変して収納でき、その取り扱いも非常に簡単である。

【0016】

ゴミの量は、徐々に増えていくものであるため、噛み終えたガムを投入する時や、連続して食べたい時は、ゴミ入れ容器部分を下へスライドさせ、ゴミ投入口よりプラスチック製ボトル型容器本体が上へ上がった状態にしておけば、常時噛み終わって捨て紙に包まれたガムを捨てることができ、プラスチック製ボトル型容器本体上部の蓋を開ければ、すぐに新しいガムを取り出せる。

【0017】

使用しない時や移動で持ち運ぶ時などでは、再びプラスチック製ボトル型容器本体を下へスライドさせ、ゴミ入れ容器内部に溜まったゴミの分量分まで下げられる。この時、ゴミ入れ容器にあるゴミ投入口の部分は、プラスチック製ボトル型容器本体が下げられた時に、自動的に閉じられ、ゴミ入れ容器内部のゴミが中から飛び出すことはない。

【図面の簡単な説明】

【0018】

【図1】本発明に係るゴミ入れ容器の実施形態を示す斜視図である。

【図2】本発明に係るゴミ入れ容器を、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器に装着した際の斜視図である。

10

20

30

40

50

【図 3】本発明に係るゴミ入れ容器を、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器に装着した際の正面図である。

【図 4】本発明に係るゴミ入れ容器と、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器を、それぞれ取り外した状態の正面図である。

【図 5】本発明に係るゴミ入れ容器を、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器に装着した状態の縦断面図である。

【図 6】本発明に係るゴミ入れ容器を、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器に装着して、実際にゴミを投入可能な状態にした、使用時の斜視図である。

【発明を実施するための形態】

10

【0019】

以下、本発明の実施例について、図面を参照して詳細に説明する。

【0020】

図 1 および図 4 に示すように、1 は本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器である。

【0021】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 は、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器 2 の筒状胴部 5 より大径で、2 と同じ材質のプラスチック等の合成樹脂で形成される、有底筒状の円筒状でコップのような形状である。

20

【0022】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 の上下、左右それぞれ中心となる中央付近の一箇所に、ゴミ投入口 A として穴が開けられている。

【0023】

ゴミ投入口 A の形状としては、丸、楕円、ハート、星、正方形、長方形、三角形等、形に関してはゴミが投入できれば何でもよい。

【0024】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 を市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体 2 に装着したのが、図 2、図 3、図 5 である。このゴミ入れ容器 1 には、各メーカー商品名が記載された現行のラベル等をそのまま貼りつけて使用することができる。

30

【0025】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 を市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器 2 への装着は、2 を 1 の上から被せて、そのまま下降させればよい。

【0026】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 を下方にスライドさせていくと、ゴミ入れ容器 1 にあるゴミ投入口 A の部分の穴が開いてくる。穴の向こう側は、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体 2 の筒状胴部 5 と本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 の間にできた空間、空洞部分であり、この部分へゴミを投入していく。

40

【0027】

市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器 2 の内部から中のガム等の製品を取り出すには、同本体 2 にある蓋 3 を上方に開き製品取り出し口 4 より、必要な数だけ製品を取り出せばよい。この時、本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器 1 は、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体 2 に完全に収納された状態で構わない。

【0028】

50

ゴミ投入時は、本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器1を、装着している市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体2より下方へスライドさせ、ゴミ投入口Aの穴が完全に開くところまで引き下げ、包み紙に包まれた噛み終わったガムならびにキャンディ等の包み紙をそこから内部へ投入する。

【0029】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1は、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器2において、360度どの位置に回転しても、ゴミ投入口Aのゴミ箱としての機能は有効で変わりはない。

【0030】

使用しない時や移動時に携帯する時は、再び市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器2を下方へスライドさせ、本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器1の内部に溜まったゴミの量に応じて、止まった所まででストップして元に戻しておく。

【0031】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器1のゴミ投入口Aの穴は、使用していない時など閉じているときは、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体2の筒状胴部5の外周部分がくるため、自動的に閉じられ蓋をされた状態となり、移動中カバン等に入れて携帯の際にも、ゴミ投入口Aより投入し内部に溜まったゴミが、中からこぼれ出し散乱してしまう心配はない。

【0032】

中に投入されるゴミの量に応じて、内部に溜まったゴミが多くなってくれば本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1も下方へスライドされる。その際、無段階に容量を可変できるため、非常に便利である。

【0033】

ゴミの量が増して、本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1がいっぱいになり本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1のゴミ投入口Aの穴の下部より市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器2の本体筒状胴部5が下がらなくなり、本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1のゴミ投入口Aの穴が2の筒状胴部5本体により塞がらなくなった場合、内部に溜まったゴミの廃棄は、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体2の筒状胴部5から本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1を引き抜くだけでよい。ゴミの廃棄が完了したら、再び本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1を市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器2の筒状胴部5に戻して装着するだけでよい。

【0034】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1は、単体として各菓子メーカーが販売しているガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器全てに対応するのではなく、それぞれ各メーカーから発売されている様々な種類の容器の形状、大きさ、直径等に合わせて製作するものである。

【0035】

特に、本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1の内径に関しては非常に重要で、市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器2本体の筒状胴部5より大き過ぎれば、簡単に抜け落ちてしまい、携帯用ゴミ箱としての機能を果たせなくなるばかりか、逆に周囲にゴミを散乱

10

20

30

40

50

させてしまうことになる。

【0036】

本発明の市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器本体1は、容易にスライドでき、容易に抜け落ちない高い密着性が要求される。

【符号の説明】

【0037】

1 ……本発明市販のガム、キャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器装着用ゴミ入れ容器

2 ……市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体

3 ……市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体容器蓋

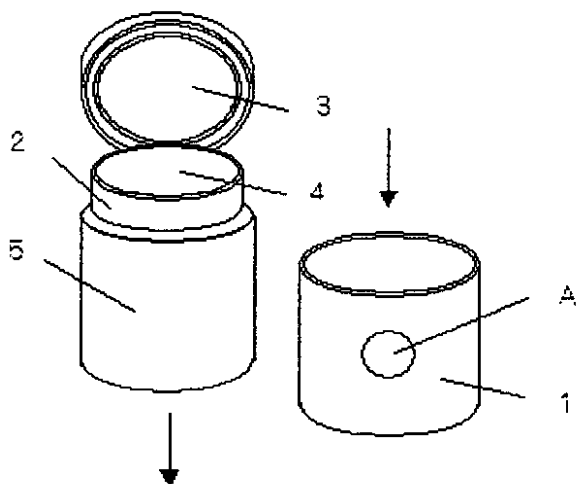
4 ……市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体製品取り出し口

5 ……市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体筒状胴部

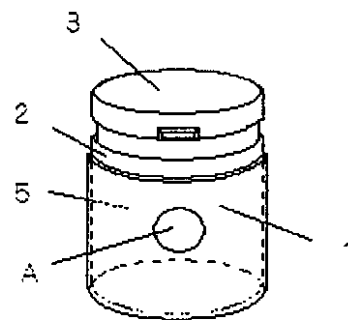
A ……市販のガムならびにキャンディ販売用プラスチック製ボトル型容器本体装着用ゴミ入れ容器ゴミ投入口

10

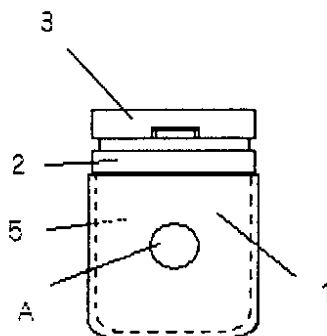
【図1】



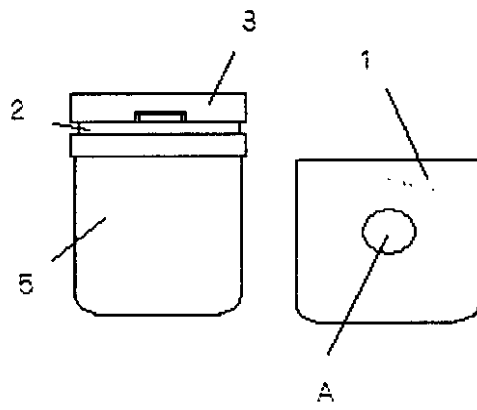
【図2】



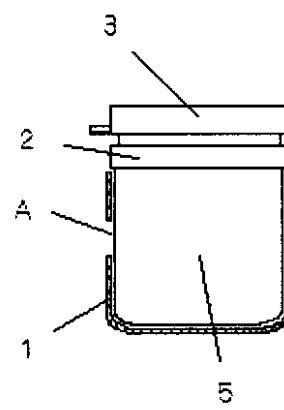
【図3】



【図 4】



【図 5】



【図 6】

